福居

vol.123

福井商工会議所青年部会報

発行日／令和５年３月17日
発行者／山田　祐司　　編集者／総務委員会
発行所／福井商工会議所青年部
福井市西木田2-8-1
TEL：0776-33-8253 FAX：0776-36-8588

Everybody Can Do

～繋がり、紡ぎ、織りなすヒーローであれ～

・令和４年度会長挨拶 …… 2
・令和４年度活動報告 …… 4
・特集：専務特務室コラム …… 11
・プロフィールシート …… 12
・魅力発信事業 …… 16
・１年間の振り返り …… 18
・卒業生の言葉 …… 20
・新入会員紹介 …… 23
・令和５年度会長挨拶 …… 26
・令和５年度委員長抱負 …… 26
・令和４年度組織図／会員企業一覧 …… 30
・あじさい会通信／結婚・おめでた／西木田通信

Everybody Can Do

～繋がり、紡ぎ、織りなすヒーローであれ～

福井商工会議所青年部
令和４年度会長
山 田　祐 司

令和４年度第４４代福井YEG会長を務めさせていただきました、山田祐司です。令和４年度活動をするにあたり、たくさんのお力添えをいただきました商工会議所八木会頭をはじめ職員の方々、行政、地域団体の皆様、そして各会員企業、ご家族様に、当会活動に対するご理解賜りまして、誠に感謝申し上げます。ありがとうございました。

私は福井YEGに入会して２０年が経ちました。その間色々と諸先輩方、同期や既存会員に叱咤激励いただきながら成長させていただきました。その上、令和４年度会長職を務めさせていただき、２０年間様々な立場をいただき活動をさせていただきましたが、今年度は全く味わったことのない貴重な経験を多く学ぶことができ、素晴らしい１年間を過ごさせていただきました。

さて、来年には皆さんがワクワクしながら待ちに待った北陸新幹線が敦賀駅まで沿線開業になります。多くのかたが福井の地を踏んでいただけると思います。また逆に多くの福井のかたが各方面へ広がりを見せることにもなると思います。どちらも福井を豊かな場所に変えてくれる状況になると信じています。そのような素敵な未来に向かって活動を行っていくことが福井YEGとしての使命だと感じております。

そこで令和４年度は”Everybody can do ～繋がり・紡ぎ・織りなすヒーローであれ～“のスローガンの元、自身の成長、ビジネスの発展、そして地域活性化（まちづくり、人づくり）を目標に活動を行ってまいりました。

私たち福井YEGの活動の原点は我々の住んでいる地域を元気に魅力あふれる町にすることです。そのためには福井市に住んでいる皆さんが心に満足のいく充実感を満たすことが重要だと考えます。だからこそ、若手青年経済人として時代の流れに負けないよう会員どうしで喧々諤々と話し合い、妥協を考えるのではなくあくまで地域のため、福井の人たちの笑顔を求めてとことん追及した形を作ってまいりました。その経験が自身の成長・自信に繋がり、時間を共にしてきた会員同士の繋がりが紡いでより絆を強くしていきます。その流れを繰り返し織りなしていくことで、福井YEG全員が地域に誇れるヒーローとして活躍していただけたのではないかと思っています。

令和２年度、３年度と新型コロナウイルスの影響に左右され、いずれも前向きな姿勢で取り組んできたにも関わらず悔しい思いを残したまま終わりになっていました。令和４年度の当初は悩まされる事態になることもありましたが、しっかりと会場内でお互い膝を合わせ対話をする時間を大事に行なっていこう、対話があるから理解の共有ができるんだと、現場での話し合いを原則的に行なっていくことをお願いしました。皆さんのご理解とご協力もあり予定していました全例会・事業を現地で会員みなさんの顔を見ながら行うことができて、嬉しく思い心の中でほっとしています。

また今年度は福井県を代表として鯖江YEGより西村昭宏君が日本YEGの会長職につかれることから、福井YEGからも多くの会員に日本、近畿ブロックへ出向いただいております。出向されている皆さんお忙しい所、ご理解とご協力に感謝いたします。そして今年度は行動制限がないこともあり、私自身も日本、近畿ブロック、福井県連多くの事業に積極的に参加させていただきました。４月の全国会長会議東京会議から始まりまして、最後は３月末にあります福井県連小浜での役員会で終了となりました。多くのYEG会員と繋がりを持たせていただけました。１年間で繋がりました絆は私にとって一生の宝物です。

福井YEG中期ビジョン“越境し学びを得て、社会実装する実践コミュニティ“とあります、時代に合わせるのではなく、今後の時代を率先して作っていくのは我々 YEGであるべきです！そのため次の１年間、私が学んできたこと繋がってきた絆を多くの会員に伝えて繋げてまいります。それが最後の会長として役割が果され終了するものと思っています。次年度も全力で活動を皆さんと共に行ってまいりますので、何卒宜しくお願い致します。

最後に、至らない会長ではありましたが、皆さんのご協力があって１年間楽しく活動させていただきました。心から感謝を申し上げさせていただき挨拶といたします。

福井YEGの皆さん、本当にありがとうございました。

令和4年度 活動報告

第37回ふくい桜まつり参画事業

4／2（土）、3（日）に福井市中央公園にて開催しました。

「今年はいい天気に恵まれてよかったですね！」朝早くからロンドンバス乗車券をお求めになられたお客様がお天気に負けない笑顔でおっしゃっていた言葉です。第37回ふくい桜まつりは、2日間肌寒い気温ではあったもののいいお天気に恵まれて、中央公園には約11,000人の方がご来場されました。福井商工会議所青年部では日本に3台しかないロンドンバスを走らせ、いつもは見ることのできない高さから桜を見たり、縁日や食品物販を企画運営し、すべての企画に「さくら」というテーマが見えるものとなり、大盛況でした。

4月 定期総会並びに例会

4／20日（水）19時より、4月定期総会並びに4月例会を開催しました。

本総会では、八木会頭より令和4年度の正副会長に対して任命証の授与、来賓挨拶の後、議案審議、令和3年度総括などを行いました。総会の最後には、来賓として日本ＹＥＧの西村会長からのお祝いの挨拶を頂きました。

総会後には、引き続き4月例会を行い、昨年度より新たに実施している「トライ・ドゥ事業」の応募説明会を行いました。この事業は、青年部のメンバーが自主的に年度内に実施したい新規事業を企画・提案するものです。事業の趣旨説明およびブレーンストーミングを行い、メンバーからは多数のアイデアが寄せられました。

次のＹＥＧを代表する企画が生まれるきっかけになりました。

5月 例会

T.D.CのT！令和4年5月25日（水）19時より、国際ホールにてリアル＋ZOOMで5月例会「ビジネスマッチコン」を開催しました。2020年から続く新型コロナウイルスの感染拡大により、3年間メンバー間の交流が限定的になり、異業種が集まる当会にも関わらず、約4割ものメンバーが互いのことを知らない、知っているメンバー間でも最近の事をよく知らないといった状況からスタートしました。ビジネス交流を主体とした対話交流により、新入会員との交流はもちろんのこと、既存メンバー間の3年間を埋められるように、一人でも多くの方と対話頂けるよう席替えを行い、また少しでもリラックスして頂けるよう、ゴザに座り駄菓子を食べながらといったような、少し変わった設えを準備させて頂きました。

トークテーマとしては従来のマッチングに見られる、互いが「こんな事が出来ますよ」というような出来る出来るマッチングではなく、「こんな事をやってみたい」「こんな人と組んでみたい」という、やりたい組みたいマッチングとしてテーマを設定し、他社どうしのビジネスコラボにより知見・知識を深め、また新たなチャレンジの一端となるよう対話交流を楽しんで頂きました。例会の最後には組んでみたい人を発表し多数のマッチングが成立しました。

6月 例会 応募型トライ・ドゥ事業 プレゼン例会

6／22（水）19時より昨年に続き、トライ・ドゥ事業を懸けた3組のプレゼンターによるプレゼン例会を開催致しました。3組によるプレゼンはどれも良いプレゼンでどの内容でも素晴らしい

事業が開催できる内容でした。また運営面でも、プレゼンターの個性あふれる入場からプレゼンテーションへと組み合わせた演出や、プレゼンを聞いた会員自身が点数をつけて最高点を出したプレゼンが事業として選ばれるという会員の皆が携わり楽しむことができた例会だったと思います。

選ばれた企画は「福井ＹＥＧ観光アプリロゲイニング事業」でした。

7月 例会

7月27日（水）福井市体育館にて、「スポーツを通じた地域活性化」をテーマに据えた7月例会を、福井ユナイテッドＦＣの皆さまと共に開催いたしました。

まず第1部では、福井ユナイテッドＦＣ代表取締役社長服部順一様より、「スポーツ×地域活性化」の様々な事例やご経験談、福井ユナイテッドとしての地域に対する取り組みやビジョンについてご講演をいただきました。

スポーツ面だけではなく社会面に載ることを目指したクラブ運営、クラブの優位性を生かしたビジネス面での今後の展望、地域の幸福度とスポーツクラブの相関等、非常に興味深いお話に加え、我々のような事業者に対しては、クラブはプラットフォーム、そこにある様々な価値や商品の使い方を自由に想像し、既存の形にはまらずどんどん事業のために使ってもらいたいとのメッセージをいただきました。

第2部では、福井ユナイテッドＦＣの選手の皆さんと一緒に「ステイホームサッカー」を楽しみながら交流を行いました。会場全体が楽しく笑顔あふれる雰囲気に包まれ、スポーツを「する」ことは最高のコミュニケーションの1つであることを再認識することができました。

最後には福井ＹＥＧチームと福井ユナイテッドＦＣの皆さんによるフットサルでのエキシビジョンマッチを行い、選手の皆さんの華麗なプレーと白熱した試合展開に、観戦していた会員は皆熱い視線を送っていました。スポーツを「みる」楽しみを実感できた機会になったと思います。

8月 例会
第69回福井フェニックスまつり参画事業

3年ぶりに開催された「第69回福井フェニックスまつり民謡大会」。市民の皆様も大変楽しみにしていらっしゃったこともあり多くのお客様にご来場いただけました。10時より始まった子供縁日では輪投げ、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、竹水鉄砲射的、ひもくじ、スマートボール、うちわワークショップ等たくさんの縁日が笑顔にあふれました。また、今回福井ＹＥＧとして映えスポット『ふぉとりねま「FUKUI」』を作成いたしました。本年度の方針である「紡ぐ、伝える」というメッセージを込めSDGsの観点から福井県内の伝統工芸の余材を活用し作成。早速多くの方々に撮影してもらい福井市を今後盛り上げていくモニュメントになりました。

第40回 近畿ブロック大会 紀州たなべ大会

令和4年9月23日（金）から24日（土）まで開催された、「第40回 近畿ブロック大会 紀州たなべ大会 温故知〝進〟 ～つれもていこら田辺の味（まち）～」に参加しました。

対面とオンラインのハイブリッド開催となり、コロナ禍を乗り越えて開催にこぎつけた田辺ＹＥＧには、会場にあつまった近畿のメンバーから惜しみない賛辞が贈られていました。2,089名と、近畿ブロックのみならず全国から多くの登録があったことから、アフターコロナ・ウィズコロナ下での新しいスタートに向けた期待の大きさ

を感じました。
　会場となった田辺には、地域の魅力に溢れる分科会や白浜のビーチを望んでの大懇親会など、学びと交流にあふれた素晴らしい大会でした。

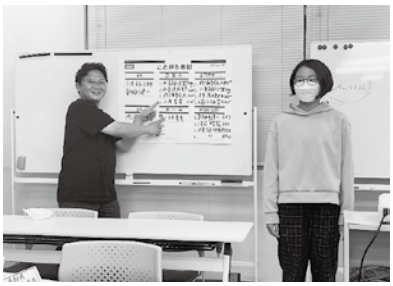
9月 例会

T.D.CのD！令和4年9月28日（水）19時より、国際ホールにてリアル＋ZOOMで9月例会「Design-the business value of design-」を開催しました。当月例会ではビジネスにおけるデザインの価値というテーマのもと、講義＋ワークショップという2部構成で設えさせて頂きました。1部の講義では株式会社デザインスタジオ・ビネンの代表取締役であり、当会メンバーでもある坂田守史氏に時代の変遷とデザイン経営について講義頂き、経営におけるデザインの担うポイントを落とし込み頂きました。2部では5月例会でのマッチングメンバーを主体としたメンバーにて、3パターンのデザインワークシートを使い、グループワークを行いました。このグループ構成ではデザイン経営のポイントである「社内・委託先・外注先の関係では無く、パートナーとして関係を結べる多様な専門性の人たちを経営の中に取り組む」という点を意識し、マッチングメンバーのサポートとなるテーブルメンバーについては、完全に異業種の組み合わせになるようグループ分けし、デザイナーの方のプロジェクト構築の仕方であ

る、デザイン思考を実践して頂きました。各テーブルともに様々なアイディアが生み出され、中には新商品・サービスの誕生を感じざるを得ないほどの構想が練られるシーンも多く見受けられました。例会の最後にはテーブルごとのアイディアを発表し、それぞれの創造を共有しました。

10月 MG研修事業

10月22日（土）23日（日）9時より、中央あすわ税理士法人大会議室にて、第2回福井YEG MG研修を実施しました。当事業は昨年に引き続き2回目の福井YEG主催のMG研修です。講師兼インストラクターは、昨年の例会でも講師を務めて頂いた谷川俊太郎先生にご依頼し開催しました。本研修は5年分の経営をゲームにて行い、会計的視点により戦略を立て、利益を「出る」ではなく「出す」為にいかに付加価値を高めるかをシミュレーションする研修で、参加者が自企業にて試したいことや、新たなチャレンジについて、ゲームを通して実践し試行錯誤するという内容です。実ビジネスではなかなかトライ出来ないこともゲームであれば問題無し！倒産ＯＫ！



10月 例会

10月30日（日）福井県運動公園9.98スタジアム周辺エリアにて、スポーツを『する、みる、ささえる』の3つの観点から、サッカーのエキシビションマッチ（福井ユナイテッドFC vs セレッソ大阪）との相乗効果が期待できる連携事業を行いました。

・『する』＝ゆるスポーツ（オシリウスの塔、せんたくテニス、シーソー玉入れ、うんちスポーツ、くつしたまいれ）を行い、年齢や性別、運動神経に関係なく、お子様からお年寄りまで、幅広い方に楽しんで頂きました。

・『みる』＝グルメ&ステージイベントでは、世界のグルメが楽しめるグルメブースや、地元の高校生による男子新体操部パフォーマンスなど迫力満点のステージで盛り上がりました。

・『ささえる』＝はじめてスポーツ観戦する方にも、分かりやすく楽しんでもらえるように応援グッズを配布し、一緒にチームを支える経験をしてもらいました。

参加頂いた方からは、「楽しいイベントだった」、「次回も参加したい」など多くの喜びの声を頂き、これを機に、さらにスポーツと地域の皆様が集まる【場】が増えて、活動人口の増加に繋がっていって欲しいと感じました。

トライ・ドゥ事業

6月例会「応募型トライ・ドゥ事業プレゼン例会」にて採択された、「福井YEG観光アプリロゲイニング事業」を11／3（木・祝）に開催しました。

今回はロゲイニングを通じて、会員間の交流を第一目的とし、一昨年につくった福井YEG観光アプリの内容の充実化をはかるために開催しました。アプリでロゲイニングを実施することの検証もかねておりましたので、一般参加者は募らず、福井YEG会員とご家族のみでの開催としました。

ロゲイニングとは、地図をもとに時間内にチェックポイントを回り得点を集めるスポーツです。チームごとに作戦を立て、チェックポイントでミッションを行い、ミッションの難易度などで獲得ポイントが設定されているので、時間内に高得点を目指してもらうのですが、今回は参加者を会員に限定したことで、面白可笑しく交流ができるようなミッションを多く設えました。

ロゲイニング自体が初めての会員がほとんどだったのですが、福井市のマチナカを歩いて周ってもらうことで、チーム内での交流はもちろん、新しい福井の魅力も発見できたのではないかと思います。

11月 例会

華麗（カレー）なる例会、ということで、本年度新入会員による、単会内の交流を目的とした例会を企画しました！

福井少年自然の家の炊事場を会場に、グループに分かれて、「福井らしいカレー」のお題でオリジナルカレーを作り、みんなで食べ比べをするという企画。

例会当日の2週間ほど前から、グループミーティングを行ってもらい、しっかり交流&レシピ考案をして頂いた結果、どの班も想像以上のクオリティで、バラエティ溢れるカレーが出来上がりました！

当日も共同作業をするなかで、自然と会話が生まれ、ワイワイガヤガヤと盛り上がり、新入会員も先輩会員との仲が深まりました！

11月 繋がり構築事業

R4年度県連、近畿、日本への出向メンバーで構成された「組織力活性化特派員室」。本事業では、出向のメリット・デメリットをありのまま伝え、イメージギャップを取り除くことを目的としました。第1部の「キクトーーーーク」では出向を知り尽くした男・菊君をMCに、パネラーが赤裸々トークを展開。「あなたにとって出向とは?」の問いで締めま

した。第二部の「ダーツの旅」は、実際にダーツを投じ刺さった県へロケにいくクレイジーな企画ながら、訪問先ＹＥＧの皆様との交流の様子はまさに「連帯の証」を体現したもので、出向のメリットが存分に伝わったのではないでしょうか。

県連、近畿、日本どれであっても、自単会を1歩飛び出した先にはさまざまな気づき、学び、そして出会いが待っています。本事業をきっかけに、未来を担う会員の心に「出向する」という選択肢が生まれたら幸いです。それがひいては福井ＹＥＧの更なる発展につながると信じています。

12月 定期総会並びに例会

12／21（水）19時より12月定期総会並びに12月例会を開催しました。

本総会では、嶋田専務理事より来賓挨拶の後、議案審議を行いました。議案内容としては、次年度の基本方針や活動方針、次年度役員案、会規約・規程の一部改正が審議され、全会一致にて承認。その後に次年度会長による所信表明を頂きました。

総会後には、引き続き12月例会を行いました。この例会では、５人1グループに分かれ「マシュマロ・チャレンジゲーム」を行いました。企業のチームビルディング研修の一つで、グループメンバー同士でコミュニケーションをとり、戦略を練って協力してゲームに取り組みました。

1月 例会

T.D.CのCからの！令和5年1月25日（水）19時より、国際ホールにてリアル＋ZOOMで1月例会「プロセスエコノミー -T.D.Cビジネス委員会の委員長と副委員長がクリエイトについてデザインシートを使ってトークしてみたらプロセスエコノミーについて取り上げたいと考えました」を開催しました。当月例会ではT.D.Cビジネス委員会の由来であるC（クリエイト）について、9月例会にて使用したデザインシートを用いて、例会構築の為の深堀をしたところ、たどり着いたテーマです。当日は講義＋パネルディスカッション＋グループワークの3部構成で行い、1部ではプロセスエコノミーの実践者である当委員会副委員長の西本未翔君が講師を務め、2部では同じく実践者の田中俊之君と増田悠二君に登壇頂き、それぞれのプロセスエコノミーについてトーク頂きました。3部では9月例会で構築したアイディアを商品・サービス化するにあたって、プロセスエコノミーの概念をどう活用するかをグループワークして頂き、それぞれの持つプロセスは多数で、視点を変えると価値になるという点を考えて頂きました。例会の最後にはテーブルごとにプロセスを発表し、それぞれの戦略を共有しました。

第39回福井県商工会議所青年部連合会 会員大会「武生大会」

第39回福井県商工会議所青年部連合会会員大会「武生大会」Never Ending Re:Story ～掲げた旗を物語ろう～について3年ぶりの対面とＷＥＢのハイブリット様式にて開催されました。

式典、交流会、研修会、懇親会とＹＥＧの交流を通じての研鑽を体現できる充実した大会でした。

式典では県連旗の入場からはじまり、ご来賓方々の挨拶、特に現役の日本ＹＥＧ会長の西村君の挨拶を県連全体で聞けたことは感慨深い式典でした。

交流会では各々の単会会員がグループに分かれて県連全体の改善点などを話し、研修会では小松ＹＥＧの小野知一郎君を講師に招き『ＹＥＧ活動とパーパス経営』を学び、懇親会では年齢が近い会員が同席になり話がとてもよく弾んだ楽しい懇親会でした。

次年度は会員大会の主幹の輪番になります。来年は福井ＹＥＧ会員の皆で同じ感動を味わえる事を楽しみに武生の地を後にしました。

第42回全国大会 美の国あきた大会

2月15日（水）から19日（日）まで開催された『日本商工会議所青年部 第42回全国大会 美の国あきた大会』に参加しました。

3年ぶりのリアル開催ということもあり、冬の秋田という厳しい環境下にもかかわらず全国から6，682人もの参加がありました。

第40回大会のしあわせ福井さばえ大会がコロナ禍で初のオンライン開催となり、悔しい思いをしましたが、秋田の仲間が思いを繋いでくれたとても素晴らしい大会でした。

大会では各種会議、分科会、大懇親会、記念式典、記念講演、記念事業、エクスカーションなど4日間にわたり久々の大賑わいとなっておりました。

来年度は隣の石川県にて『加賀能登の國石川こまつ大会』の開催が決まっておりますので、沢山のメンバーと参加したいものです。

2月 例会 ふくい冬まつり 五感で楽しむ新たな魅力を発信

2月25日（土）ラブリーパートナーエルパ様イベントスペースにて「ふくい冬まつり」を開催いたしました。「ふくい冬まつり」としては2回目でしたが3委員会が同じ会場で設えを企画・実践するのは初めてのことでした。また、市内のショッピングセンターで行うことも初の試みでした。当日は水ようかんを中心としたチャレンジショップ（食べ比べセットや当日限定オリジナル水ようかん等）や我々、福井ＹＥＧが考案した「恐竜サッカー体験＆お披露目会」などボリューム満点の内容となっておりました。来場されたお客様はさまざまな賑わいに興味をもっていただき笑顔で楽しんでいただけたと思います。我々としても各委員会、参加メンバーが笑顔で自身たちも楽しみながら運営できたかと思います。まさに、本年度の目標である「織りなすヒーロー」になれたのではないでしょうか。ぜひ、来年度もお楽しみにしていただけると嬉しいです。

2月 例会 ゆるスポーツで繋がる絆

2月25日（土）開催の「ふくい冬まつり」にて、ＦＣカルテット委員会では 福井ＹＥＧオリジナルゆるスポーツ「恐竜サッカー」の体験会を実施しました。

「恐竜サッカー」とは、福井ＹＥＧのメンバーを中心に10月からのゆるスポーツ開発ワークショップに参加してくださった市民の皆さんと共に考案したオリジナルのゆるスポーツです。

登場する恐竜は「フクイサウルス」と「フクイラプトル」の2種類。プレイヤーの皆さんには恐竜のお面を被ることで恐竜になりきってサッカーをしてもらいます。ボールは恐竜の卵に見立てた、強く蹴ると割れてしまう特別なボールを使います。力が強い人はかえって

不利になることもあり、みんな一定の力加減でボールを扱う必要がありますので、子供も大人も様々な人同士が一緒に楽しむことができます。

当日は小さなお子さんを中心に多くの親子連れの方々がご参加くださり、笑い声や歓声が響き渡る楽しい時間を過ごしていただくことができました。

実際に体験会を実施してみることで課題や改善点もみえてきましたので、次年度以降も引き続きブラッシュアップに取り組み、福井の皆さんに気軽に楽しんでもらえるゆるスポーツに育てていきたいです。

2月例会
～福井の新たな魅力を発信！限定のエロD「俺たちのF」～

2月25日（土）10時より、ラブリーパートナーエルパのイベントスペースにて、2月組織横断例会ふくい冬まつりの販売ブース（チャレンジショップ俺たちのF）の運営を行いました。当ブースではMQ会計に基づいた経営計画にて販売ブースの運営を行おうというもので、最高利益を出したブースが優勝となります。まち「美」力委員会から、水ようかん食べ比べセット&さくら水ようかん、小寺副委員長の娘さんが運営する子供商店ANAから、くりっといーようかん、サリチェさんと久保田製菓さんのコラボ水ようかんプリン（こちらのコラボは5月のマッチングから始まり、9月例会を経て商品化されたものです！）、F.D.Cビジネス委員会からレモンサワーに合う水ようかん、オブザーブ参加としてナリス化粧品さんからエステ体験が出店されました。さくらいとさんのライブを後押しに当日のブースは大賑わいで、子供商店のくりっといーようかんが完売し盛況の中、わたくし内海考案のレモンサワーに合う水ようかんの販売が芳しくなく、まさかの翌日まで延長販売することになろうとは。。。今回のレモンサワーに合う水ようかんは御素麺屋さんと久保田製菓さんに製造協力を頂いたのですが、普段の自企業において中々出来ないことが出来たなぁと思いつつ、延長戦にもつれ込み悔しい思いをしましたが、機会があればリベンジすると誓った二日間でした。

魅力発信事業

福井YEG活動の「魅力」を自ら見つけ出し、発信していくという活動方針のもと、2つの活動を実施してきました。1つは「月刊YYY」という、月刊誌（HP上に掲載）の作成です。これは、毎月行われる例会に参加し、経験した模様を新入会員自らの言葉で文字に起こすというもの。また、担当副委員長にインタビューした内容や、自己PRも記事にして発信しました。もう1点は、親会会報誌に折り込むチラシ作成です。例会の模様をピックアップして紹介したものと、福井YEGにどんな会員がいるのか、どんな経験をしてきたかを新入会員が先輩会員にインタビューした内容を掲載することで、福井YEGの魅力が伝わるような内容としました。

「つなぐ図書バトン・つむぐ読書の輪」事業

本年度福井YEGでは、福井県と連携し「つなぐ図書バトン・つむぐ読書の輪」事業に参加しました。

自分の将来や進路について考えはじめる中高生を対象に、経営者である福井YEGのメンバーが人生に影響を受けた本について、インタビューに答えながら紹介しました。インタビューは福井県内の高校生が担当し、記事が福井県のWebサイトにて公開されています。

第1回のYEG会員は、稲葉大樹君
第2回のYEG会員は、北出慎吾君
第3回のYEG会員は、黒川照太君

佐々木のつぶやき

専務特務室コラム

Vol.16
2023.3.18

「楽しくなければYEGじゃない！？」

ハツラツとした漫画のヒーローはかっこいいですよね。なかなか真似できることではありませんが、悪いこともつらいことも受け止めて、ワクワクに変えていこうという意気込が感じられ、とても魅力的です。

今年度の○前田副委員長（通称コマちゃん）が総務委員長（？）だった時に、「楽しくなければYEGじゃない！！」と公衆の面前でひたすら連呼していました。一見学生サークルのパリピ的なノリの軽い言葉に聞こえますが、これは非常に含蓄のある言葉だと思います。

もちろん、宴席での盛り上がりや県外事業参加時の遠足感、お祭りではしゃぐ時の童心など、純粋な楽しさもあるでしょう。

これをYEGらしさという観点で紐解いていくとどうでしょうか。

鳥山明作、週刊少年ジャンプ掲載、集英社発行、「DRAGON BALL」より

自身の内面的動機を大事にすること、すなわち自分がやりたいことを追求する。これによってどんな舞台でも、どうせやるんだったらいっそのこと楽しんでやろう、くらいの気概が持てるようになります。

フラットな関係性（絆）を大事にすること、すなわち損得上下関係抜きで膝を突き合わせ、とことん対話をすること。これによって多少の失敗や粗相はお互い受け入れて何事にもチャレンジしやすくなります。

これらがYEGの「楽しさ」を彩るエッセンスなのではないでしょうか。

僕は楽しさと辛さは表裏一体だと思っています。日々のYEG活動においては、むしろ面倒くさいことの方が多いです。議案作成、事業の段取り、相談根回し愚痴の長電話、委員会の延長戦、委員会外ミーティングなどなど。

でも不思議なもので、忙しい年度ほど1年が過ぎたときに、ひと握りの何事にも代えられないいとおしいものがあるのです。これは未だにうまく言葉にできないのですが、僕はこれを楽しさの核心と呼びたい。

YEG活動に取り組むことは、これから自分がどうなりたい（ありたい）かを追求していくこと。会社での顔、家庭での顔、個人の性分、皆それぞれの場所でいくつもの役を演じています。その中で、違和感を感じることも、こんなはずでは、、、と感じることもあるでしょう。それらを超越して、なりたい自分になれる場所、それがYEGではないでしょうか。

島本和彦作、シンバット掲載、竹書房発行、「燃えよペン」より

バックナンバーは
こちらから

Everybody Can Do
～繋がり、紡ぎ、織りなすヒーローであれ～

プロフィールシート

大滝　智己
MRTホールディングス株式会社
とっておきの話
プロゴルファー

稲葉　大樹
福井腰痛整体かるらく、身体コンサルタントINBStyle
とっておきの話
心地よい睡眠とれるようにします

明瀬達哉
Bar lu touch
とっておきの話
ホールインワン

大原　愛
株式会社l.corporation
とっておきの話
美容整形

井上淳次
積水ハウス株式会社
とっておきの話
我慢とは。

朝田　健一
(有)アサダモータース
とっておきの話
車に関することで人には言えない仕事をします！

大村　亮輔
玩具問屋　大村商店
会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます
イベントのブース請負い・煙火打上

上田敬士
㈱東京海上日動パートナーズ東海北陸
とっておきの話
実は…

天野準一
株式会社天たつ
とっておきの話
居座り力

大矢学
株式会社FPデザイン
とっておきの話
全身麻酔にて

上田　結介
株式会社ＴＭ
とっておきの話
会社作りました。

石橋　道友
石橋建材株式会社
今一番興味があること
株式投資

小嶋　宏樹
大髙酵素福井販売
会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます
大高酵素製品を利用した、料理教室や味噌造り、健康談話

内海　幹大
丸勝建築（株）
とっておきの話
初めてiPhoneを買ったとき

石間　光太郎
株式会社　三栄商会
とっておきの話
銀座　違和感の夜

勝見泰久
有限会社勝見金箔製作所
とっておきの話
海外

大岡　亮平
（株）03dining
今一番興味があること
林業、ジビエ

石丸隆夫
ホテル割烹石丸
こんなことが知りたい
人材集め、ネット販売

加藤勇輝
有限会社パワーリンク
とっておきの話
体育会系あるある

大須賀　武人
大須賀技建株式会社
とっておきの話
倉庫に五重塔があります

井戸啓太
井戸建築板金
とっておきの話
兄弟子

プロフィールシート

田口徹
大和ハウス工業（株）
こんなことが知りたい
センキョウビル隣のホテルの完成時期

小森　康史
（株）ダイナテック
とっておきの話
新田塚でボディメンテナンス事業開業

菊　祥行
サンキ株式会社
とっておきの話
様々な人をご紹介できるかも？

竹内　秋津
（株）パソコンビニ福井
とっておきの話
3000円から・・・

坂田守史
株式会社デザインスタジオ・ビネン
とっておきの話
INTERWEAVEという取組で・・・

木瀬　將盛
株式会社　かゞみや
とっておきの話
1つだけ怖い話ができます

竹内　治
（有）タカラアート
こんなことが知りたい
資産運用

佐々木晃一
(株)佐々木一級建築士事務所
会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます
ウォークスルー

北出慎吾
北出経営労務事務所/シナジー経営株式会社
とっておきの話
社内事件簿多数

竹内耕一郎
丸越プリント株式会社
今一番興味があること
新型RX

佐々木俊一
株式会社クリーニング白洋舎
こんな事が知りたい
東海道五十三次ヒッチハイクの旅
古代ギリシャ発掘調査

木村知
木村知税理士事務所
とっておきの話
もうすぐ独立します！

竹内　亨
酒のタケウチ
とっておきの話
朝倉ゆめまる

佐藤智浩
株式会社Fuku×福
とっておきの話
男性のエステ・脱毛事情

久保田 晃仁
久保田製菓(有)
今一番興味があること
新工場の建設、M&A、新商品開発

多田健太郎
株式会社米五
とっておきの話
酔ってるときのエピソードはひどいのが多いです

佐藤宏隆
有限会社詩季
とっておきの話
シャンゼリゼ通り夜の日仏柔道対決

黒川照太
株式会社TSUKIWA
とっておきの話
実は断食したことがありまして・・・

多田有希
福井放送株式会社
こんなことが知りたい
投資に対する考え方

髙木　秀樹
（株）アクティブパートナー
今一番興味があること
新事業立ち上げ、海外移住

小寺　洋太郎
株式会社　御素麺屋
とっておきの話
なぜお素麺を売っていないのに"御素麺屋"なのか？

達川竜司
トライドゥカメラ
とっておきの話
昔ドラマを・・・・・・ｗｗ

瀧波友博
リブ・クリエイト
とっておきの話
ローカルビジネスにおいて、
お客様のwebを利用した成功事例

小前田　宙
弁護士法人ふくい総合法律事務所
とっておきの話
トライ・ドゥ事業について

堀江成禎
有限会社堀江商店
とっておきの話
ついに・・・〇〇しました。

西嶋　大明
株式会社アイル
とっておきの話
外国人人材

田中俊之
国見水族館(atolla)
とっておきの話
子ども達の笑顔に特化した内容に変更

堀江祐貴
株式会社ユウキ工房
こんなことが知りたい
事業承継

西本未翔
語学スクールおしゃべり
とっておきの話
姉と私の名前の由来

田中日奈子
hiyocoya.design
とっておきの話
「将来の夢はスナックのチーママ」
「駅前ゲリラ緑化計画」

増田悠二
北鋼シャーリング株式会社
とっておきの話
自分の肘は舐められない…

布目　雄一郎
ファイナンシャル・ジャパン株式会社
会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます
住宅ローン　銀行預金

辻直樹
㈱キャンピオ辻万
今一番興味があること
ダイビング

松宮　正和
（株）松宮設計事務所
会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます
福祉関係住宅もやってます

野村真也
プルデンシャル生命保険株式会社
とっておきの話
退職金、福利厚生の話

土井　梨津子
Doi Production
とっておきの話
たった3ヶ月で8年ぶりに彼女ができた！！！

松村　基
うな信
自分の仕事に関してとにかく話したい事
うなぎは秋が美味しいですよー、

樋田　光生
福井精米株式会社
とっておきの話
BBRの2022年度幹事やってるよ

中川知士
有限会社　中川鉄工
とっておきの話
およがされて・・・。

水元 雄真
株式会社みずもと
とっておきの話
嫁家族のアルコール耐性について

藤井　雄亢
福貨通運株式会社
会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます
コンテナに乗る荷物は多種多様で危険物から青果の配達、引越し迄対応できます。

中嶋　和宏
（有）I-プラザ
今一番興味があること
FIRE

見谷　純次
（株）見谷組
とっておきの話
恐竜

細川正人
株式会社ソーホーズインターナショナル
こんなことが知りたい
新たなビジネスモデル

中野　良祐
Trump
とっておきの話
筋肉は学力が上がる

南雄策
株式会社スタジオ・カーサ
とっておきの話
子どもの能力

堀真人
株式会社ホリチューボー
こんな事が知りたい
会社のPR方法

夏山侑大
手品家福井店
とっておきの話
手品をする事のメリット

山村直主 スタッフマネジメント有限会社 とっておきの話 YEGは凄い！	**宮田由紀恵** ラーナニーニャ(FLISMO株式会社) とっておきの話 パンダのまち南紀白浜で稼ぐ
山本　義樹 株式会社エヌアンドシィオゥ とっておきの話 サーフィン	**森　淳一郎** 大吉餅 こんなことが知りたい 皆さんは何があると（何をすると）スポーツ観戦に行くモチベーションになるか
横山 竜三 株式会社JTB とっておきの話 涙のロッカールーム	**森下峰雪** 株式会社石本石材 会社の得意なこと＆意外とこんな事もやってます 石材輸入・3DCADの社内開発・データベース社内開発・外国人技能実習生受け入れ組合
吉岡正博 吉岡幸株式会社 とっておきの話 実は3月にパパになりました	**柳川　尚子** Salice とっておきの話 実は…
吉川知宏 吉川コーク㈲ とっておきの話 飲み会	**山岸保喜** 株式会社山岸和紙店 自分の仕事に関してとにかく話したい事 YEGをきっかけに爆売れした商品。
吉田 純也 株式会社福井新聞PRセンター とっておきの話 広告の仕事	**山口　千春** 株式会社カイロオフィスYOU癒佑 とっておきの話 社長が体重75kgから平均体重まで持って行った話
吉田達郎 株式会社カリョー こんなことが知りたい 会社のDX化って具体的にどんな事やっているか	**山田　修揮** よしな YEG入会のきっかけ 人脈を広げたい
吉村哲一 （株）太田忍工務店 こんなことが知りたい おススメの焚火ギア	**山田祐司** 山田商店 とっておきの話 体は厳ついのに合わない行動

全体の
プロフィールシートは
こちらから

YEG

～ あの頃の楽しさが忘れられない人 見てくだ祭 ～

次世代
後継者必見!!

福井の大人の学校祭

活動紹介

11月例会／YYY委員会

「華麗（カレー）なる例会 ～友情を紡ぎ・仲間を繋ぎ・織りなすヒーローになれ～」

今年度の新入会員が、福井YEGの先輩方との交流を深めることを目的に企画しました！企画内容は、参加者で６グループに分かれ、【福井らしいカレー】のお題のもと、オリジナルのカレー作り対決。事前に各班でレシピ考案のミーティングを行い、それぞれで材料も調達。例会当日、某人気番組の料理コーナーのような掛け声で始まったカレー作りは、皆さん和気あいあいと共同作業を楽しんでおりました！各班、かなり個性的なカレーが出来上がり、皆で試食しましたが、どれも美味！この例会を通して、たくさんの交流が出来ました！

10月例会／FCカルテット委員会

「スポーツを通して福井の皆が集まり、まちの活性化に繋がる【場】づくり ～スタジアムで喜びあふれる1日を～」

スタジアムに行ったら何か楽しいことがある！ってみんなが集まってくるような福井。スポーツ観戦を中心に、家族や仲間と1日楽しく休日を過ごせるような福井。それが、地元に対する誇りにつながるような福井。そんな未来をイメージしながら、スポーツだからこそ可能となる間口の広い市民参画の「場」を作り出したいと、サッカーのエキシビジョンマッチ（福井ユナイテッドFC vs セレッソ大阪）との連携事業が企画されました！スタジアム周りでは『する、みる、ささえる』という、3つの観点から、『する』＝ゆるスポーツの体験会・『みる』＝世界のグルメが楽しめるグルメブースや、地元高校生による男子新体操部パフォーマンスなど迫力満点のステージ。『ささえる』＝はじめての観戦でも楽しんでもらえるように応援グッズを配布し、一緒にチームを支える経験をしてもらいました。

8月例会／まち「美」力委員会

「ふくい夏まつり参画事業 ～魅力溢れる福井の発見～」

毎年参画していた福井フェニックスまつり。2年連続の中止を経て、開催されました！福井YEGでは、ハピテラスにて、お子様向けの縁日を運営！また、映えスポットとして、FUKUIという文字のモニュメントを製作！福井の伝統・文化を伝え、市民が「誇れる故郷」であることを再認識してもらうことを目的に、文字の中には福井の伝統工芸品が詰め込まれていました！

その他にもいろんな活動を実施！詳しくはこちら ▶▶

月刊YYY
～R4年度活動紹介～

裏面へ続く ▶▶

YEG

人物紹介　福井YEGに入会して人はどう変わったか？

「自分の力で何ができるか」ではなく「仲間たちと何ができるか」。世の中を測る物差しが大きくなり、夢や目標も大きくなりました。

CASE/01 組織力活性化特派員室 副室長 **増田 悠二** Masuda Yuji

物事を多面的に見る習慣と解決方法

CASE/02 監事 **竹内 亨** Takeuchi Toru

福井を支えるたくさんの人達との繋がりができました

CASE/03 FCカルテット委員会 委員長 **森 淳一郎** Mori Junichiro

人との出会い！

CASE/04 副会長 **佐藤 宏隆** Sato Hirotaka

人格的にも、金銭的にも、身体的にも成長しました！

CASE/05 まち「美」力委員会 **上田 結介** Ueda Yusuke

利他の心を学べた活動を通して変わることができた大好きな団体

CASE/06 組織力活性化特派員室 室長 **細川 正人** Hosokawa Masato

福井YEG会員一覧

他にもこんなメンバーが活躍しています！

新入会員が先輩会員にインタビューしてみた!!

その他人物紹介・インタビュー記事はこちら

会長

type of work 繊維（織物）業
company 山田商店
name **山田 祐司** Yamada Yuji

interviewer
type of work 卸売業
company 大高酵素福井販売
name **小嶋 宏樹** Ojima Hiroki

interview
YEGが市民一体型で行ったYOSAKOIイッチョライに魅了され、入会。他に新入会員がおらず、いきなり全国会長研修会企画の式典前座担当リーダーに任命。フェニックスを模した水と火を表したダンスを踊らされました。後から聞くと大雪で会場にほとんど人がいなかったとか。また、先輩会員の婚活で、ねるとんパーティーを行った事が未だ鮮明に残っています。サクラ多すぎて非難轟々でしたw

総務委員会

type of work 製造業
company ㈲中川鉄工
name **中川 知士** Nakagawa Satoshi

interviewer
type of work サービス業（IT・WEB 関連）
company リブ・クリエイト
name **瀧波 友博** Takinami Tomohiro

interview
人と出会える環境・人前で話す環境が準備・整っているのがYEGです。1年目は「何も分からない」状態でしたが、その環境に自ら飛び込む事で自分を変える事ができ、仕事では得られない経験をする事ができました。その後に委員長や会長を務める事ができたのも、すべては自らチャレンジした結果だと思っております。YEGはチャレンジできる最高の場所だと思います。

総務委員会 委員長

type of work 建設業
company ㈱キャンビオ辻万
name **辻 直樹** Tsuji Naoki

interviewer
type of work 飲食業
company ㈱I.corporation
name **大原 愛** Ohara Ai

interview
特に思い出に残る活動は2018年の「水かけ祭り」。駅前からスタートして佐佳枝廼社まで走り今年のフェニックス人を決めるのですが、途中のあらゆる所で水をかけられてびしょ濡れになる夏祭りは、大変な事もあったけど、思い出深い活動でした。2019年の水かけ祭りでは、ウォーターキャノンをYEGの色々な職種をもって作ったのは忘れられません。

FCカルテット委員会 副委員長

type of work 金融・保険業
company プルデンシャル生命保険㈱
name **野村 真也** Nomura Shinya

interviewer
type of work 卸売業（酒類）
company 㐂みずもと
name **水元 雄真** Mizumoto Yuma

interview
様々な方との人脈が広がった(仕事上では繋がらない方との出会い)思い出のある例会は副委員長になって運営に携わった10月例会。「ゆるスポ」や「応援グッズ作成」など初めての試みで、外部の協力(調整)もあり大変だったけどやりがいのある会になった。副委員長は委員長の想いを形にする事が仕事。これが一番大変だった。

お問い合わせ

YEG 福井商工会議所青年部
Young Entrepreneurs Group of the FUKUI Chamber of Commerce and Industry
TEL：0776-33-8253
E-mail：jigyou@fcci.or.jp

令和4年度委員長コメント

総務委員会

委員長

辻　直樹

総務委員会はどの委員会よりも早く活動を始める委員会だという通り、HP更新、スローガンロゴ作成、名刺作成、会員手帳作成、4月定期総会に4月例会、6月応募型トライ・ドゥ事業プレゼン例会にと前年度12月総会にて役を拝命してから1月役員会にはもう議案を上程していました。次年度が始まる前から目が回るような忙しさだったのがもう1年前の話です。

この一年間は「笑う門には福来る」の言葉をモットーに、福井YEGに所属している皆さんが笑って青年部活動を行えるように会の土台を支えることに尽力した一年でした。しかし、至らないことが多く、役員会や総会で例年になく紛糾する事態になったりもしました（笑）

振り返ると反省しきりな一年間でしたが、副会長、副委員長、委員会メンバーや会員の皆さんのおかげでこの一年間はとても貴重な経験をさせて頂きました。本当にありがとうございました。

FCカルテット委員会

委員長

森　淳一郎

我々FCカルテット委員会では、活動方針である「未来を担うひとのちからでまちづくり」の実現を目指し、〝スポーツ×地域〟をテーマに1年間活動してまいりました。スポーツには「する」「みる」「ささえる」といった多様な形での自発的な参画を可能にするという素晴らしい特徴があります。スポーツを切り口とすることでより多くの人々が集まり、交流が生まれ、楽しさや喜びを感じながら地域への誇り・愛着が醸成され、その結果福井のまちづくりにいきいきと活動する人が増える未来を目指しました。

実際の事業では、福井ユナイテッドの皆さんや地域の方々と協働しながら、スポーツを通した地域活性化の事例を学び、実践の場としてのスポーツイベント（福井ユナイテッドとJ1セレッソ大阪の親善試合）での福井の人々が集う「場」づくり、そして福井YEGオリジナルゆるスポーツ「恐竜サッカー」を開発して多くの子供たちや市民の方々にスポーツに親しんでもらう体験会の運営等を行いました。

これまでにない切り口でのまちづくりにチャレンジさせていただけたことに感謝すると共に、その試みをしっかりと検証し、今後の活動につなげていくことができればなにより幸いです。1年間ありがとうございました。

まち「美」力委員会

委員長

木瀬　將盛

「美しい汗をかこう！」自他共に認める汗かきの私は福井市、YEGのために汗をかくという目標を一人で立てていました。初めての委員長ということもあり、慣れず失敗ばかりでしたが多くの仲間に支えられて12ヵ月務めることができました。感謝の気持ちしかございません。多くのことを反省し学ぶことができたのはこの立場にならせていただいたおかげだと思っております。本年度は「美」というテーマと「事業継続」というテーマを考えてまいりました。「美」という部分では「ふぉとりねまFUKUI」という映えるフォトスポットを作成し、「事業継続」という部分では昨年度の水ようかんを中心とした「冬まつり」を継続していくことができました。私たちの委員会は来年度4月の「ふくい桜まつり」の事業を控えておりますので、次年度の委員会とともに有終の「美」を飾れるよう精進してまいります。改めて、本年度努めさせていただいたこと、YEGの皆様に支えていただいたこと、様々な学びをいただけたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

T.D.Cビジネス委員会

委員長
内海幹大

令和4年度のT.D.Cビジネス委員会の委員長を務めさせて頂きました、内海幹大です。入会4年目で初めての委員長、まあ何とかなるだろうと軽い気持ちで引き受けたものの、先輩方が作り上げてきたビジネス系委員会としての歴史があるわけで、それを超える事業をと考えたときに、早々に受けたことを後悔しました。が！そこは持ち前のポジティブさで乗り越えました。今年は3年間続くコロナ禍の中で、色々と変化のあった年だったと思います。事業構築にあたり、新入会員や歴の浅いメンバーにとっては初めての、歴の長いメンバーにとっては新しい事業をと考え、年間通してビジネス的交流を一本筋に置き、ちょっと変わった構成と交流を徹底的にこだわりました。5月例会では3年ぶりのリアルに全振り仕様で、ゴザに座らされ、例会開始の合図は乾杯の音頭！あの時のメンバーの皆様の顔は忘れられません。良いスタートダッシュを決める事ができたおかげで、9月例会では真面目にふざけた、真面目に真面目、ふざけるのに真剣な様々なアイディアが飛び出し、1月例会ではコラボ新商品が誕生し価値構想まで発展するなど、T.D.Cの由来であるトークから繋がり、繋がりを紡ぎデザインし、織りなし生み出す。を実現できたのではないかと感じております。委員会メンバーの皆様、会員のメンバーの皆様のご協力のおかげで、例会出欠回答も3例会全て100％回答頂くことができ、今のところ思い残すことはありません（笑）が、欲なもので次はこんなことしたいなとかの願望がちょっとずつ出てきちゃってます。次年度以降の会長様、もし私でよければまたお声がけ下さい。最後に1年間支えて下さった副会長、副委員長、T.D.Cメンバー様、不慣れな委員会進行にも関わらず助けて頂きありがとうございました。年間通した事業を構築できたのは皆様のご尽力のおかげです。本当にありがとうございました！

YYY委員会

委員長
吉岡正博

初めての委員長職を新入会員委員会で務めさせて頂きました。

新年度始まる前から一波乱あるし（何とは言いませんが（笑））、副委員長も同期で初めて役付く人ばかりだし、纏めなければいけないメンバーは初めましての人ばかりだし、と色々な不安を抱えて今年度を迎えました。

最初の委員会の時は、初対面の人ばかりで、それなりの人数もいて、緊張しまくりのガチガチの進行になったことが思い出されます（笑）

11月例会の構築、委員会の進行に悩み、役員皆で、副委員長と二人で、夜な夜なガストでミーティングも沢山しました。

ただ、そうやって何だかんだ委員会の皆で作り上げた11月例会は、YYYの語源の1つでもある、「ワイワイやろうよ」をまさに体現したものだったと思います。

一方、もう少し委員会内の交流の場を設けられれば良かったなとか、メンバー個々へのフォローをもっとできれば良かったな、と反省点もいろいろあります。この先まだ15年くらいはあるYEG人生の中で、また何かしら役に付くこともあろうかと思いますので、その時は今回の反省も活かせるように頑張ります！

組織力活性化特派員室

室長
細川正人

令和四年度に出向メンバーを取りまとめる組織力活性化特派員室の室長を1年間務めさせていただきました。室には日本YEGメンバー、近畿ブロックメンバー、福井県連メンバー、福井県連未来ビジョンメンバーが配属され、出向との二足の草鞋で単会活動を含め行って参りました。室では単会メンバーに出向の魅力を発信すべく様々な事に取り組んで来ました。全国大会、近畿ブロック大会、県連大会、県連交流会、各出向先の事業やイベントの案内も全てさせていただきまして、数多くの参加やご登録を頂き感謝しております。ただ、コロナ禍という事で大人数での参加などが難しく周知もうまく行かない点もあり私自身、この課題を今後も取り組んで行きたいと思っております。そして11月には室唯一の事業も単会でさせてもらい、出向の魅力をメリットデメリットを含め発信する事ができました。

人との繋がりは心を豊かにしてくれます。この室のメンバーとのご縁、出向先でのご縁を一生大切にしていきます。一年間ありがとうございました！

卒業生の言葉

上田敬士

平成29年に入会させていただきあっという間の6年間！皆さまたいへんお世話になりました。入会して1年目はとにかく参加出来るものは全部参加し、多くの仲間が出来ました。その後5年間で委員長、副委員長、県連会計、未来ビジョン出向2回と貴重な体験をさせていただきました。県連会計時には福井県連での全国大会を経験出来ましたし、まちの委員長としても新しいことにチャレンジ出来ました。個人では絶対に出来ないような経験をＹＥＧの仲間のお陰でたくさん経験出来ました。本当にいい仲間に恵まれ楽しいＹＥＧ（大人のサークル）生活でした。卒業しても遊んでくださいね～!(^^)!

最後に、お力添え頂いた会員の皆様に心からの感謝と福井ＹＥＧの今後益々のご発展、会員の皆様のご健勝を心より祈念し、卒業させていただきます、本当にありがとうございました。

奥田茂

13年間の福井商工会議所青年部の活動の中で、様々な経験をさせていただいたことに感謝します。振り返ると色々と思い出しますが、中でも特に印象に残っているのは「福井ＹＥＧ創立35周年記念大会」です。入会直後の事業で、最初は事業規模の大きさと司会という大役で気後れしていましたが、当時の山口委員長や副委員長のご指導の下、委員会メンバーと協力して最後までやり遂げられたことは大きな自信となり、その後の私の人生を支える経験となりました。これからもＹＥＧ魂を忘れずに努めて参ります。

勝見泰久

私は平成24年、当時40歳の時に入会させて頂きました。20歳の時に弊社に入社し、ほぼ職人として仕事を行っていまして、その間は新たな人との繋がりがほぼ無く、いつの日か不安を感じ人との交流を求め福井商工会議所青年部に入会しました。入会当初、私には向いてないかと思い退会も考えましたが、引き留めてくれる方がおり、現在に至っています。今思いますと退会せずに本当に良かったと思っています。出会った方、すべてに感謝の思いでいっぱいです。みなさんありがとうございました！See you later！

北出慎吾

平成20年6月に入会し、独立とともに歩んだ私の約15年のＹＥＧ活動は、仕事と共に成長し、仲間にも恵まれた日々でした。入会当初は訳もわからず、とりあえず委員会や例会に参加した日々。その甲斐もあってか、副委員長や委員長、副会長、監事など様々な役を経験し、日々研鑽に努めることが出来ました。平成29年に会長を拝命した時には、「水かけ祭り」「まちキッズふくい」によるふくい宝人の発掘、インターネットを活用した動画配信を行い、ＹＥＧの魅力や活動を地域の方々に届けました。地域や人に灯を与えた「火種人材」の活躍は今でも忘れることが出来ません。そしてやはり、ＹＥＧの醍醐味である「交流」。例会や委員会後の交流は元より、極寒の北海道いわみざわ全国大会や近畿ブロック近江守山大会も楽しい思い出です。たくさん笑い、語り、飲みました。ＹＥＧにはたくさんの仲間、気づき、成長がありました。改めてこの場をお借りして、たくさんの素晴らしい仲間に出会えたことに感謝を表します。皆さま、ありがとうございました。最後にＹＥＧの益々のご発展と皆さまのご多幸をお祈りして卒業の挨拶と致します。

澤田拓也

約10年前に入会してからお世話になった青年部。早いもので私も卒業を迎えることになりました。青年部での活動を通して様々な経験をさせていただけたことが、私にとって大きく自己研鑽に繋がりました。これまでに卒業されていった先輩。ともに卒業する仲間。これからの地域貢献を安心して任せることができる現役のメンバー達。皆さんとの出会いと、共に活動した日々は私にとって本当に宝になっています。最後はなかなか活動ができない中でも、皆さんの温かい言葉に助けられていたことに改めて皆さんに感謝を伝えたいと思います。本当にありがとうございます。若い力で行動することで福井を盛り上げることができる青年部。これからの皆様の活動を支えられるよう私も自己研鑽に努めていきます。今までたくさんのご指導ご鞭撻ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

田中日奈子

入会して2年目に初めて副委員長として40周年事業に関わらせて頂いてから、昨年度まで8年の長きに渡り、役員として数々のＹＥＧ事業に携わったことは、私にとって大きな経験でした。本っ当に楽しかったです！平成25年度に「5年くらいなら走れるやろ」とお声かけ頂き、気付けば10年もお世話になってしまいました。〃ＹＥＧは楽しんだもん勝ちだぞ〃と教えて頂いた通り、しっかり楽しませて頂きました！本当にありがとうございました！

玉村訓大

平成21年度に入会し非活動期間を含め13年間在籍させていただき、単会、県内他単会や日本全国の多くの会員と繋がり、様々な学びや成長の機会を与えていただいた事に感謝申し上げます。自身はじめて団体に所属し当初は「伸びゆく大地」の斉唱や「綱領」朗読、「指針」唱和に困惑したことを覚えています。

卒業というひとつの節目を迎えますが、これまでお世話になりました先輩、会員の皆さま大変お世話になり、ありがとうございました。

土谷宏明

平成26年の入会から8年余り、皆様には多々お世話になったこと誠にありがとうございます。

入会当初より、会員諸先輩の方々に〃失敗していいからいろんなことに挑戦してほしい〃という言葉を励みにし、駅前アントレ・キッズの講師やビジネスプレゼン例会に取り組めたことは何よりの経験です。失敗やうまくできなかったことも少なからずありましたが、そのことで自分の携わるインテリア業務について、アピールポイントを含め具体的でわかりやすくアウトプットしていくことの大切さを実感しました。特にキャリア教育事業については小学生に対しどのような伝え方をしていこうか苦心しましたが、インテリアの仕事に興味を持った子がいてくれたことは何よりの思い出です。

近年は活動への参加がままならなかったのですが、そんな中まれに行事に顔を出した際には気後れして肩身の狭い自分に対して皆様方々が気さくに声をかけてくれたことは福井ＹＥＧの温かいムードの表れかと思います。

そういったわけで、僭越ながら交流頂いた方々のみならず交流できなかった方々についても同じ団体に所属した縁ゆえに皆様各々の企業を見聞きのたび親しみを覚える次第です

この度卒業となりますが、今後ともより一層のご厚情をお願いするとともに福井ＹＥＧと会員皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

西川晃治

私は令和元年に入会させていただきました。福井ＹＥＧに入会して4年間大変お世話になりました。あまり活動には参加できませんでしたが、この会は人として大きく成長させてくれた場所であり、アントレ・キッズといった、この会に入っていなければ体験できない事業にも参加させていただくことができました。40歳を過ぎてからの入会ではありましたが、まだまだ学びが足りない自分にも向き合うことができました。ここで学んだこ

とはいつかきっと自分に返ってくることを信じて日々精進していきたいと思います。また、福井ＹＥＧとの素晴らしい出会いに感謝します。最後に福井ＹＥＧの今後のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ卒業のご挨拶とさせていただきます。

森下峰雪

平成18年度、宇佐美嘉一会長時代に入会し、ＹＥＧ所属17年目で卒業を迎える事となりました。その間、多くの皆様と出会い、活動を通してたくさんの経験をさせていただきました。

入会当初、異業種の大きな組織で活動する事に期待と不安を入り混ぜて参加していた事が、ついこの間の事のように思い出します。

入会2年目からは、副委員長を皮切りに様々な立場を経験させていただきました。事業を構築していく中での苦労や、多くのメンバーを巻き込んで一つの事を成し遂げようとする大変さ、などＹＥＧで経験させていただいた事は私にとって大変有意義な学びとなりました。

また、入会させていただいて出会えた多くの方々や、事業を通して出会えた方々など、ＹＥＧ活動を通して多くの方々とつながりあえた事も私の大きな財産となっております。

時折、何のためにＹＥＧに入会するのか・・・という事に立ち返る時があります。そんな時私は、『人と人とが交わりを持ち、その中で私自身も成長させていただき、地域も企業も進化していく』そのような原点を見つめ直すようにいたしておりました。参加する目的は人それぞれかもしれませんが、この原点は、私が多くの困難に出会った際、それを乗り越えるための大きな助けとなってくれました。特に、平成27年度、会長職を拝命した時には、この原点に立ち返る事も多く、人との交わり・成長・進化、を一番感じ得た年度でもありました。

私は今年、福井ＹＥＧを卒業いたしますが、ここで学び得た事と誇りを大切に、これからも研鑽してまいります。

最後になりましたが、進化し続ける福井ＹＥＧの更なる活躍と発展をお祈り申し上げます。

山村直主

早いもので50歳満期卒業の年となりました。平成27年4月入会させて頂き、委員会や例会・各種事業に参加する事で、普段では経験できない「学びや気づき」を得ることや、「生涯における仲間」ができたことにとても感謝しております。そして「キャリア教育」現在のビジネスライフにかけがえのないものとなりました。福井ＹＥＧ最高！

最後に、福井商工会議所青年部の発展と、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。有難うございました。

山本義樹

平成23年に入会し約12年在籍させて頂きました。

フロアーメンバーのまま役員も延長もせず卒業すると思っていました。

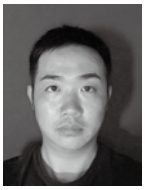
11年目にしてまち系委員会の副委員長をさせて頂く事になり初めは不安しかなかったですが委員会の皆様に助けて頂き担当事業を終えることが出来ました。

フロアーメンバーの時は、例会と委員会の時しかＹＥＧメンバーと会うことも無かったですが役員になってからは、ほぼ毎日委員会役員と連絡を取ったり、夜遅くまで打合せしたり、協議審議で緊張から声が震えたりと色々と大変でしたが、（担当副会長、委員長はもっと大変だったと思いますが）良い仲間も出来、今まで以上にＹＥＧ活動が楽しかったです。

長い間本当にありがとうございました。

下野護

新入会員紹介



秋田貴洋

皆様初めまして。

この度福井ＹＥＧに入会させていただきました、秋田と申します。

春でも夏でも冬でも気分は秋です。ＹＥＳ、秋田貴洋です。

あまり人付き合いは上手い方ではないですが、映えある福井ＹＥＧに入会させてもらったからには自己成長の機会と捉え、楽しんで活動して行きたいと思っております。ですが、入会早々エンジェルタッチにログイン出来なくなってしまい、ご迷惑をおかけしてしまったっていう経緯もありました。その節はすいませんでした。

仕事は片町や芦原などで男性の喜ぶ社交場的な店を営んでいます。

具体的にはaceと言うお店が代表店舗です。

そしてまた、新店舗もオープンします。団体様や個人様大歓迎です。いつでもお電話お待ちしています。もし機会があれば皆様宜しくお願いします。

伊藤佐知

初めまして。

この度福井ＹＥＧに入会させて頂くことになりました伊藤佐知です。

福井市順化(片町)で「CLUB ROCHER（クラブロシェ）」というお店を昨年10月から経営しております。

新しいビルで手前味噌ですがボックスシート、カウンター、カラオケなどございます。是非ともメンバーの皆さんで一度遊びにきて頂ければと思います。

経営者としてはまだまだ未熟者ですが、福井ＹＥＧで様々な会社の経営者の方々との交流などを通して勉強させて頂けたらと思います。

また人との繋がりを大切にしていきたいと考えておりますので広く交流し、どんどん視野を広げていきたいと思います。

慣れない事など多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願いいたします。

稲葉大樹

福井ＹＥＧに入会して感じたことは多くの経営者の方と交流を持つことで分かった面白さです。私は独立するまで会社員として働いていたため、経営者として知っていたのは自社の社長のみでした。ですので、ＹＥＧに入会するまでは経営という考え方が狭かった様に感じられます。多くの方と交流を持ち、お話を聞ける懐の広さが福井ＹＥＧにはあると思います。その一会員となれた事で楽しくさせていただいています。

私は福井市で身体のコンディショニング、整体、トレーナーやコーチをしております。また、その技術をセミナーとして講師業をしております。現在の目標はパラリンピック選手のサポーターとして２０２４年のパリパラリンピックで金メダルをとるサポートをすることです。選手の施術や技術指導にスポンサー募集など色々と活動しております。

身体を通して皆様へ「今よりもう一歩進める力」を提供し、福井県民の身体を元気にできたらと思います。

大岡亮平

今年度ＹＥＧに入会させていただきました。弊社は福井で飲食業、旅館業を営んでおります。今までは現場に入っており地元での交流ができていなかったので、ＹＥＧに入会しようと思いました。ＹＥＧではいろいろな先輩方と知り合うことができ充実しています。今後はＹＥＧを通じて社会貢献や地域おこしのようなことが出来ればと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

大須賀　武人

令和4年4月に入会させていただきました大須賀技建㈱の大須賀と申します。
「檜の家」にこだわり、主に住宅の新築、リフォームを行っております。
檜にこだわる理由は、住宅の強度、耐久性に優れるのはもちろん健康、リラクゼーションの効果も期待できます。
ＹＥＧ活動を通して、異業種の会員様方と交流し自分自身の成長、そして福井の発展に少しでも貢献できればと思います。
宜しくお願いいたします。

大原　愛

令和4年の4月から入会しました。株式会社I.corporationの大原です。
主な事業はCLUBとカフェの経営をしています。
お店の認知と自己向上の為に、不安と共に入会しました。
今も不安と共に活動していますが、同期や先輩方の支えや意欲、活動してきた経験は自己向上に繋がっているなと感じています。
これからも色々な方と出会い、成長したいと思います。宜しくお願い致します。

瀧波　友博

福井市でweb制作・webマーケティング・SNS運用支援・広告運用支援・ネットショップ運用支援・システム開発等のサービスを提供しているリブ・クリエイト代表の瀧波と申します。
こだわった計画立案で、会社に結果を出してもらう事を得意としております。
webサイト制作だけではなく、多角的な視点で総合的なマーケティングのご支援を行い、目標を達成するお手伝いを致します。集客などお困りの方は、一度気軽にお声かけ下さい。
ＹＥＧに入会し、様々な活動と出会いを通して、ご活躍している先輩方から、たくさんのご指導を頂きたいと思っております。
そして、自らの視野をよりいっそう広げ、地域社会の発展に貢献していきたいと思っております。
今後とも何卒よろしくお願い致します。

土井　梨津子

15年のアナウンス、メディア業界で携わってきた知識と経験を活かし、企業の社外広報や、社員研修、ブランディング動画制作など企業を元気にする活動をしています。企業をもっと応援したい！企業が元気になれば、地域はもっと元気になる！と思っています。
青年部にも地域を元気にするパワーがあります。一緒に活動できる喜びを噛みしめて、皆さんと実りある活動をしていきます。

夏山　侑大

『もっと多くの人を、もっと喜ばせたい』この言葉を理念に掲げ 全国に展開している『手品家』の福井店店長をさせて頂いております。そして僕自身も『手品で福井を盛り上げたい』とゆう夢があります！この福井ＹＥＧで人脈を広げ、自己研鑽し自己成長に繋げ、もっと多くの人をもっと喜ばせられるようになり、そして、福井県の子供達にもマジシャンとゆう夢を与え地域に貢献して、福井を盛り上げていけるような人間になりたいと思っております。 よろしくお願い致します！

林　佳之

初めまして。
エルパライソ株式会社の林と申します。
弊社は現在、福井県内に9店舗美容室を展開しておりまして、髪質改善サロンに特化しまして、毛髪を綺麗に修復して従来のトリートメントではないヘアエステとして、日々お客様への美容のお手伝いをさせて頂いております。
ヘアケアは美容室で終わりではありません。如何にご自宅でご自身に合ったアイテムで毎日ケア出来るかが重要になってきます。

皆様により良いヘアケア商品をお届けしたい気持ちから、日華化学様と共同でＰＢ商品の企画、開発をスタートさせ２０２２年４月からローンチすることが出来ました。

今後はＥＣへ市場をシフトチェンジさせ、ヘアケア商品ラインナップの充実、ＢtoＢとＢtoＣの両軸からアプローチしていき、業界発展、そしてこの福井県にて雇用をスケールさせ、美容業界から地元を盛り上げていこうと思っております。

皆様、宜しくお願い致します。

藤井雄亢

この度、福井商工会議所青年部に入会させていただきました、福貨通運㈱の藤井雄亢と申します。

当社は貨物利用運送事業と言って、日本貨物鉄道㈱さんを利用して荷物の輸送を行う仕事を行っています。

先代が地域貢献をするためにという理念で当社を立ち上げた事もありまして、ＹＥＧでの活動で地域の人々と触れ合うことで今一度福井への愛を深めることが出来ました。

まだまだ未熟な自分では御座いますが、今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

松村基

昨年入会させて頂きました毛矢町でうなぎやを営んでおります

「うな信」の松村と申します。

今年で創業51年となりまして私で三代目となりますがこれからも末永く地域に貢献し続けていけるよう努力していきたいと思っております。

ＹＥＧを通して色々な方と繋がり成長していきたく、若輩ですが今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

水元雄真

昨年6月に入会いたしました。

弊社はお酒の卸しを中心に、小売り販売も行っております。

私自身は福井に移住してから1年弱ではありますが、昨年はＹＥＧの活動を通して様々な出会いがあり、とても充実した一年になりました。

今後も他業種の方々とも積極的に関わらせていただき、新しい視点で地域に貢献出来たらと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

南雄策

私は福井市で家族3人（父親、弟）の小さな工務店をしております。仕事と家庭（たまに趣味）の毎日ですが、福井のことや世間のことを広く知りたいと思い、入会させていただきました。

入会してから1年が経とうとしています。個性あふれる会員の皆さまに圧倒されることが多いですが、刺激も頂いております。また、自分たちの例会を通じて仲間と一つのものを成す喜びも与えていただきました。

今後も楽しみながらＹＥＧ活動を続けていきたいです。

山田修揮

昨年の入会よりもうすぐ1年が経とうとしております。昨年はコロナ禍でも力強く様々な活動をされている先輩方に圧倒されました。そしてＹＥＧの活動を通じて様々な業種の先輩方から勉強させて頂き、幅広い知識を身につけ、自分自身も成長ができるようにしていきたいと思いました。至らないところがありますがよろしくお願い致します。

横山竜三

（株）ＪＴＢの横山と申します。昨年の入会から1年が経ちます。入会きっかけは、福井での人脈形成及び知見を広げる目的で入会致しました。コロナ禍の中でまだまだ規制がありますが、ＹＥＧでの活動を通して地域社会の発展に貢献していきたいと思います。凡事徹底・感謝の気持ちを忘れずに活動していければと思います。何卒、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

令和5年度 会長挨拶

福井商工会議所青年部　令和5年度会長

佐藤宏隆

令和5年度の会長職を拝命しました、佐藤宏隆です。福井ＹＥＧ入会10年目となる節目の年に機会を頂けたことをありがたく感じています。

「創業は易く守成は難し」新しく事業を始めるよりも、始めた事業を発展させ衰退させないことはさらに難しいという故事成語です。福井ＹＥＧは令和6年には50周年を迎えます。その長い歴史の中で引き継がれてきたバトンをしっかりと次に繋げていく。その重みを日々痛感しています。

ここ数年は新型コロナウィルスへの対応から活動が制限されることがままありましたが、イベント条件の緩和など平時への移行が着実に進んできました。一方で物価高など我々を取り巻く経済環境は厳しく、すべてがコロナ前と同じになるとは思えません。福井ＹＥＧを取り巻く環境も求められる役割も大きく変化すると考えています。

そんな中で会はどうあるべきか。そんな時に思い出したのは入会した頃のことでした。私が福井ＹＥＧに入会したきっかけは、福井商工会議所に起業の相談をした際の紹介でした。当時の私は12年務めた会社を退職したばかり。まだサラリーマン気分が抜けていなかった私は、業種も仕事も異なる様々な会員が侃々諤々議論しながら事業を組み上げ実践する会の熱さに驚きと感銘をうけました。

先の見えない時代。過去に答えを求められない時代の福井ＹＥＧに何より求められるのは、あのとき感じた熱さではないでしょうか。梁山泊や野武士集団と呼ばれる組織やチームがあります。力を持った多様なメンバーが、組織の規律に縛られず、それぞれが善いと思うことに突き進んでいく。私が入会した時に福井ＹＥＧに感じたのはまさにそれでした。ともすれば個人個人で勝手に動きかねない。そこに共通の目標がメンバーに腹落ちしていたからこそ会員のもつエネルギーが集まり熱を帯び組織として大きな成果に繋がってきたのだと思います。

ゆえに福井ＹＥＧの会長としてまず求められる役割は、会の目標を共通のものとして腹落ちさせること。活動を通じて会員相互の信頼感を醸成することだと考えています。行動の中で地域のより良い姿を考え続ける。その考えをぶつけ合い、高めあい、新たな行動へと繋げていく。福井ＹＥＧがそんな「知的野武士集団」となることを目指していきます。

令和5年度のスローガンは「知行剛一」。元になった知行合一とは中国の陽明学における理念の1つで、知識と行動は1つになって初めて完成する。知って行わないのは、未だ知らないことと同じであるとする考え方です。ここに、より強く固い信念を持って実践する想いを込め、「剛」の字を充てました。本スローガンのもと、会員全員の思いを束ね、インパクトある活動に取り組んでいきます。

令和5年度委員長抱負

総務委員会

委員長

伊藤翔平

本年度はアフターコロナに移行して会の活動も活発的になると思います。

コロナ禍とは違う運営が必要になります、その時に円滑に会運営を進められる用に準備する必要があると思います。

令和5年度総務委員会では会員個々が積極的に活動に参加しやすいように環境作りを目指していきたいと考えています。コロナ禍も落ち着きを見せ始めて例会や委員会はもちろん各種大会やＹＥＧ交流会への参加もしやすくなってきました。これを機会にあまり出席できていない会員に声をかけて交流して参加率が少しでも上がっていくように努力していこうと思います。

今回初めての委員長となりますので不安な部分もありますが副委員長や委員会メンバー、他委員長と協力しながら会の運営の一助になるよう勤めて行こうと思います。

総務委員会ではあまり目立つ仕事は少ないと思います。しかし、会の運営において必ず必要になってくる委員会かと思います。これから1年間皆様が参加しやすいような福井ＹＥＧになるように出来たらと思いますので1年間よろしくお願いします。

P&A委員会

委員長

宮田 由紀恵

福井ＹＥＧにおいて、〝まちづくり〟というワードは「福井商工会議所青年部会規約第3条」に「福井市のまちづくり」と、目的の一番上に記載のある通り、令和6年に創立50周年を迎える福井ＹＥＧの今までの活動の根幹になってきたものと思っております。ただここ数年のまちづくり委員会としては「祭り」の企画運営を占める部分が多くなっております。「祭り」はインパクトがありますが、打ち上げ花火のようで日常に賑わいの余韻が残りません。一度「祭り」の枠にはまらず、自由な視点から福井のまちづくりを考えてみてもいいのではないでしょうか。

〝まちづくり〟とは、その〝まち〟にいる〝ひとの営み〟が創りあげていくものと私は考えます。いつも食べているものや何気ない習慣、当たり前に使っている方言などの日常の小さな営みが、実は外から来た人からすると「福井らしさ」や「福井の魅力」につながっていくと思っているので、今年度はそういった視点から〝まちづくり〟を考えていきたいと思っています。

私が福井駅前で商売をさせていただいているのと、令和6年春に北陸新幹線福井駅開業を控えているのもあり、日常的に福井駅周辺（マチナカ）を利用する方や平日に観光で訪れる方にも楽しんでもらえる仕掛けを創り、県都の玄関口である福井駅周辺の活性化につながることを福井ＹＥＧとしても取り組みたいと考えています。資産である〝観光アプリ〟や映えスポット〝ふぉとりねま〟もうまく事業に組み込み発展させていきます。また、全ての営みにおいては健康な〝カラダ〟があってこそ、と「からだづくり×まちづくり」をテーマに事業構築していきます。

メンバー一人ひとりのpositive（前向き、積極的）な発想・行動でもって、今までにないattractive（魅力的）な事業を実施できるように、和気あいあい楽しい委員会になるように邁進してまいります。一年間どうぞよろしくお願い致します。Ｐ＆Ａ！

Nice Buddy委員会

委員長

見谷 純次

4年ぶりに委員長を務めさせていただきます見谷です。前回務めさせていただいた時に福井ＹＥＧのキャリア教育事業の取組や功績が素晴らしい事を感じました。そして更なる発展を考え、保護者にもキャリア教育の周知向上していただき家庭でも行えるように考え保護者を対象にしました「ミライのチカラ」事業を構築していきました。

本年度、委員長を務めるにあたり委員会でどのようなことをしていこうと模索していたところ。委員会名にもあるようにNiceBuddy（良い相棒・仲間）をつくっていくことの大切さにたどり着きました。今まで小・中学生を中心とした子ども達に講師と言う立場で仕事の厳しさややりがい・意義などを伝えてきました。そして一人一人子ども達が将来のことを早い時期から考え、社会人基礎力の様々なチカラをつけていけるように構築していきました。しかし、子ども達に伝えることに精一杯でなかなか子ども達の個性や長所を引きだせる場ではなかったのかと思います。

そこで、福井ＹＥＧとしてもう一歩踏み出すことを考え就職活動を考える世代を対象に長所や興味のあることを取り組める場を作っていき、地域の発展や自社の発展に協働して取り組んでいきたいと思います。今までの講師・生徒という関係ではなく、フラットな立場で学生は新しい発想やＳＮＳなどの情報発信などを企業に。我々は技術や知識を伝え協働して課題解決に取り組んでいけるひとづくり＝NiceBuddy（良い相棒・仲間）を作れる場を構築していきたいと思います。そして、この取り組み経験が就職活動に繋がり将来に考えることにもつながると思っています。

福井ＹＥＧとしてこれまでの様々なキャリア教育事業を行ってきましたが、本年度メンバーの皆様にはキャリア教育という枠に囚われずにひとづくり＝NiceBuddy（良い相棒・仲間）を行っていくという事を思ってご協力して頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

まいどおおきに委員会

委員長

久保田 晃仁

福井ＹＥＧには、製造業、飲食業、ＩＴ系をはじめ、様々な職種の仲間が所属しており活動しています。ＹＥＧ活動の中で準備物等、必要なことがあれば会員に依頼をすることがほとんどです。皆さんの生活の中でも会員間のお店を利用してる人もたくさんいるのではないでしょうか。

では、皆さんはその会員間の経済効果は年間を通していったい何件ぐらい、そして金額にするといくらぐらいあるのか疑問に思ったことはありますか?

福井ＹＥＧでは、日頃の活動に参加していると仲も深まり自然とビジネスでのお付き合いにも繋がっていきます。そういう関わり方が出来ることは相手と信頼関係が生まれている証拠でもあり理想的な関係性であるといえます。しかし、あまり

活動に参加できない会員や、歴の浅い会員はなかなか相手の顔も知らない、相手が何の仕事をしているのかも分からないという事も多く、何か相手のことを知れるきっかけを作ることが必要であると感じています。そこで、まいどおおきに委員会ではもっといろいろな人と会話をして関わりを持ち、もっと今以上に相手のことを知る、仲を深める事が出来る例会を構築し、会員間の繋がりを深め一緒に学びながら信頼関係を築くと同時に、我々の会社、企業も躍進して成長していく姿こそ、福井ＹＥＧの目指すべき姿ではないかと考えています。

そこで、今年のまいどおおきに委員会では、１年間、会員間でお店を利用した際にその金額と回数を算出し、会員間で年間どのぐらいの経済効果があるのかを数値化し、今後の我々のビジネスにおいてのモチベーションアップや会員間の店舗利用の意識作り、そして会員見込みの人への魅力的な入会のきっかけになる材料になればいいなぁと考えています。

今年度のメンバーの皆さん、今年度は委員会や懇親会を通じてメンバー同士より深いお付き合いができればと思います。１年間、しっかり関わり学んでいくことで、お互いが『まいどー！！』『おおきにー！！』と人間的にも会社的にも飛躍の１年になるよう楽しく笑えるような委員会にしていきたいと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。皆さん、まいどおおきに！！

登竜門躍進委員会

委員長

細川正人

今年度登竜門躍進委員会（新入会員委員会）の委員長を務めさせていただきます細川正人です。

どうぞ宜しくお願い致します。

この委員会はその名の通り、新入会メンバーの受け入れと成長を促す委員会です。

また、単会へ新規会員の加入を促す、発掘・拡大・増強委員会とも思っております。

ＹＥＧにとって新入会員委員会は正に登竜門となるポジションであると思っております。何事も初動が肝心となる故に、先ずはＹＥＧメンバーになる事で、この会の理念、活動、そして楽しさや繋がり、ご縁があるかを私たちも含め共に学んでいけたらと思います。

その事で新入メンバーが一回りも二回りも成長し、様々なスキルを身につけた人間力溢れた人材になり、それが自企業の発展、そして地域への貢献、更には福井ＹＥＧメンバーとしての個人及び会の躍進に繋がればと考えております。

また、新入会員をただ待っていても福井ＹＥＧに入ってくるとは思っておりません。よって新入会員委員会＝拡大増強委員会と捉えて、福井ＹＥＧの魅力を最大限に伝え、新入会員の拡大そして単会の増強に動いていきたいと考えております。あえて人数は示唆しませんが目標は高く持つつもりです。

私自身ＹＥＧの1年目を思い出して先ずはＹＥＧ宣言、綱領、指針、ビジョンなど含めて新入メンバーと共に学び直す所存です。

また、ＹＥＧは楽しく活動でき、ビジネスにも繋がり、色んなご縁が持てる唯一無二の会としてのスタンスを変える事なく一つ一つ新入メンバーに落とし込んでいければと思います。

その為にも新入メンバーには私が必ずマンツーマンで対話する時間をつくり、個人の考え方や姿勢などを把握した上で強制強要のない自発的に望んで出来る活動へ導いて行ければと思います。誰一人も取りこぼさない巻き込み型の委員会運営を行なっていく所存です。

その結果として新入メンバーが自ら友人や知人などを福井ＹＥＧに誘い共に活動したいと思ってもらえれば必ず単会の大躍進に繋がると考え一年間行動していきます。

最後に既存メンバーやこの会報福居をお読みの諸先輩方にお願いです。福井ＹＥＧが50周年という節目のとしを次年度に控え、卒業生過多の会員減少では、全ての活動や発展に影響が出てくると思っております。１人でも多く福井ＹＥＧに入ってもらい、そして１人でも多くこの会を大好きになってもらい次代へ未来へと繋げられるよう常にチャレンジしていきたいと思いますのでご協力のほど、宜しくお願い致します。

一年間どうぞ宜しくお願い致します！

中期ビジョン検証室

室長

佐々木俊一

また周年事業にコアメンバーとして携わるのか、、、が本音のところです（笑）瞬時に思い出すのは副会長として携わった45周年実行委員会。実質半年強で全てを構築しなくてはならない突貫工事。福井ＹＥＧとして初めて本格的なビジョン構築を行いましたが、アクションプランまでは精査しきれなかった、というのが感触として残っています。

指針の「行動こそ次代を先駆けるべき青年の責務」、令和5年度基本方針の「知行剛一」、やはり目指すべきところ（ビジョン）とそこに至る道筋（アクションプラン）は切っても切り離せないものでしょう。50周年に向けては、常にこれを意識

して準備に取り組みたいと思っております。また、行動（活動）するのはそれぞれのメンバーです。どこまでもこの「個」を起点に追求していきたいですね。これはすでに45周年中期ビジョンでも触れているところでもありますが、45周年中期ビジョンをぶち壊して一から構築するのではなく、補うところはどこか、軌道修正するところはどこか、尖らせるところはどこか、というこれまでの4年間の検証に重きをおいて、準備のための一年間にしていきます。

50周年という大きな節目に向けては、我々の会は何のために存在しているのか（存在意義）、我々は何のためにこの会に入って活動しているのか（動機と目的）、原点ともいえるこのふたつを改めて考え、明らかにしていくことが重要であると考えています。これを「原点改起」と呼び、室のテーマに掲げて、ひたすら追求して参ります。（最近の基本方針のトレンドである当て字に乗っかっているわけではないですよ　笑）

うちの室は小さな所帯のセクションなので、いわばゼミナールのような感じで、共にひたすら考え、ひたすら話し、答えを出していく、そんな場にしていきます。濃密な時間を過ごしましょう。

政策提言準備室

室長　黒川照太

若者が政治や政策に参加する機会があまりにも少なく、自分が住む地域のことが知らないうちにどんどん進んで予算が執行されていくことに、個人的に問題意識をもっていました。福井ＹＥＧに集うような次世代リーダーが地元の政策に参加していくことは、福井ＹＥＧメンバーにとっても地域にとっても意義のあることだと思います。

「政策提言準備室」という名称が表す通り、今年度は提言をするための土台作りです。リサーチと議論を重ねる中で「福井ＹＥＧらしい政策提言の在り方」を見つけていくと共に、どういう分野にどういう提言をしていくべきか、大まかな方向性を示していきたいです。

今年度は土台作り、次年度は中身の具体化と提言書づくり、3年目で提言書の提出や予算獲得・・など、スケジュールはただの例ですが、数年かけて行っていくプロジェクトになると思います。通常の委員会は単年度の活動ですが、数年かけて取り組むのであれば色んなことを仕込めると思います。奇をてらうつもりもありませんが、「これが実現したらすげー！」とワクワクする内容にできるといいなあと思います。

そうは言っても政策提言なんてやったこともないですし、私にとっては結構なチャレンジだと思っています。色んな方からアドバイスをいただきながら、着実に進めていきたいです。皆さん助けてください（笑）

政策提言と聞くと何だか難しそうな、自分と遠い所にある話のように感じてしまうかもしれません。ですが「福井ＹＥＧの政策提言」なので、なるべく多くの方に関わっていただいて、自分事と思っていただけるように運営していきたいと思っています。オブザーブ参加も歓迎ですので、ぜひぜひ気軽にご参加ください。

ＩＴ広報室

室長　竹内秋津

世界的な脅威となったコロナにより様々な変化があり特にオンラインツールやＤＸ需要は急激に増加したと思われます。福井ＹＥＧでも例会や委員会参加の一つとしてＺＯＯＭを使用しています。また、各委員会の事業発信ツールとしてＳＮＳを活用することもあったかと思います。しかしツールやＳＮＳを使用するにあたって会として統一化が不完全でオンラインツールの利用が標準化されてきている現代では使用方法やＳＮＳアカウントの統一・管理が必要と考えています。

オンラインツールを効率よく使用することでＹＥＧ活動の手助けになるだけでなく対外的にもより会の活動や魅力を発信できると思います。これらのツール利用のサポートをすることでより良い例会や事業の手助けになればと思います。そしてゆくゆくは誰でもツールの運用ができる様な形を目指したいと思います。また、今まで使用してきた会員手帳も今年度からは電子会員手帳へとなりペーパーレス化となりますが書類の電子化に馴染みのない会員の方にも戸惑いなく使えるようしていきたいです。

今回お声がけを頂いたＩＴ広報室では表立って例会や事業構築をするわけではありませんがツールやＳＮＳの使用は会全体にも関ることなので委員会や事業構築をされる方々とコミュニケーションをとれる様、精一杯活動していきたいです。

今年度で入会4年目となりましたが初めての室長となります。会員としても社会人としてもまだまだ未熟なところは多く正直期待やわくわく感よりも不安が大きいです。皆様のお力をお借りして福井ＹＥＧのデジタル化に貢献できればと思います。一年間よろしくお願いいたします。

令和４年度　福井商工会議所青年部　組織図

総　会

監　事
坂田　守史
竹内　　亨

執行部

専　務
佐々木俊一

専務特務室

役員会

会　長
山田　祐司

直前会長
天野　準一

県連役員
山田　祐司
髙木　秀樹
大村　亮輔
竹内　　亨

日本YEG専門委員
朝田　健一
菊　　祥行
細川　正人
増田　悠二
山浦　成暁

近畿ブロック専門委員
伊藤　翔平
小島　茂幹
多田健太郎
宮田由紀恵

未来ビジョン委員会
石丸　隆夫
布目雄一郎
前川　将隆
松宮　正和

副会長	総務委員会	委員長	副委員長
佐藤　宏隆		辻　直樹	小前田　宙
			中嶋　和広
			堀江　成禎

	FCカルテット委員会	委員長	副委員長
		森　淳一郎	石間光太郎
			野村　真也
			堀江　祐貴

副会長	まち「美」力委員会	委員長	副委員長
大矢　学		木瀬　將盛	竹内　　治
			田中　俊之
			柳川　尚子

	組織力活性化特派員室	室長	副室長
		細川　正人	朝田　健一
			増田　悠二

副会長	T.D.Cビジネス委員会	委員長	副委員長
達川　竜司		内海　幹大	小寺洋太郎
			竹内　秋津
			西本　未翔

副会長	YYY委員会	委員長	副委員長
吉田　純也		吉岡　正博	中野　良祐
			山口　千春

（敬称略 五十音順）

福井商工会議所青年部会員 企業一覧

氏　名	企　業　名
明瀬達哉	Bar lu touch
秋田貴洋	㈱エースカンパニー
朝田健一	㈲アサダモータース
浅野芳郎	エジソンシステム㈱
阿部泰教	㈱オフィスサポートBP
天野準一	㈱天たつ
荒井俊哉	福井テレビジョン放送㈱
石橋道友	石橋建材㈱
石間光太郎	㈱三栄商会
石丸隆夫	㈲石丸館
板坂祐也	㈱Up the Mark
伊藤佐知	CLUB ROCHER
伊藤翔平	㈲いとう印刷
井戸啓太	井戸建築板金
稲葉大樹	福井腰痛整体かるらく
井上淳次	積水ハウス㈱ 北陸シャーメゾン支店
上田敬士	㈱東京海上日動パートナーズ東海北陸
上田結介	㈱TM
上松悦志	㈱ウエマツ
内海幹大	丸勝建築㈱
大岡亮平	㈱O3dining
大須賀武人	大須賀技建㈱
太田尚浩	㈱太田屋
大滝智己	MRTホールディングス㈱
大原愛	㈱l.corporation
大村亮輔	玩具問屋　大村商店
大矢学	㈱ＦＰデザイン
奥田茂	㈱奥田不動産鑑定士事務所
小嶋宏樹	大高酵素福井販売
海道雅俊	㈱ナカテック
勝見泰久	㈲勝見金箔製作所
加藤勇輝	㈲パワーリンク
金本いずみ	㈱MAKT crowning
川中優	焼肉家　優
菊祥行	サンキ㈱
木瀬將盛	㈱かゞみや
北川直	㈱北川
北出慎吾	北出経営労務事務所
木下剛男	㈱マルキヤ宣広社
木村あいこ	㈲グラヴィ
木村知	木村知税理士事務所
久保田晃仁	久保田製菓㈲
黒川照太	㈱TSUKIWA
小島茂幹	HAIR/MAKE　PALIER
小寺洋太郎	㈱御素麺屋
小前田宙	弁護士法人ふくい総合法律事務所
小森康史	㈱ダイナテック
榊原右章	Ai support
坂田守史	㈱デザインスタジオ・ビネン
佐々木晃一	㈱佐々木一級建築士事務所
佐々木俊一	㈱クリーニング白洋舎
佐藤智浩	㈱Fuku×福
佐藤宏隆	㈲詩季（flow.Nexus）
澤田拓也	CDAC
嶋﨑真幸	㈱コーワ
島村真人	㈱フレア
清水孝行	清水法律事務所
下田友美	CHARME
下野護	㈱トゥエルブ
髙木秀樹	㈱アクティブパートナー
瀧波友博	リブ・クリエイト
田口徹	大和ハウス工業㈱
竹内秋津	㈱パソコンビニ福井
竹内治	㈲タカラアート
竹内耕一郎	丸越プリント㈱

氏　名	企　業　名
竹内亨	酒のタケウチ
多田健太郎	㈱米五
多田有希	福井放送㈱
達川竜司	トライ ドゥ カメラ
田中俊之	国見水族館
田中日奈子	ヒヨコヤデザイン
田畑健太郎	㈱越前かに成前
玉村訓大	㈱プロダクト・マイスター
辻直樹	㈱キャンピオ辻万
土谷宏明	㈲土谷
土井梨津子	Doi Production+
中川知士	㈲中川鉄工
中嶋和広	㈲I・プラザ
中野良祐	Trump
中村建哉	㈱ライフライン
中山博隆	丸高コンクリート工業㈱
名津井陽	㈱FIUTY
夏山侑大	手品家福井店
西川晃治	西川工務店／西川晃治建築設計事務所
西嶋大明	㈱アイル
西本未翔	日本語おしゃべり
布目雄一郎	ファイナンシャル・ジャパン㈱福井支社
野村真也	ブルデンシャル生命保険㈱
橋本武志	ホクコンマテリアル㈱
林佳之	エルバライソ㈱
樋田光生	福井精米㈱
藤井雄亢	福貨通運㈱
細川正人	㈱ソーホーズインターナショナル
堀真人	㈱ホリチューボー
堀江俊一	㈱福井メディックス
堀江成禎	㈲堀江商店
堀江祐貴	㈱ユウキ工房
前川将隆	㈱アバスライン
前田和也	㈱E-GANG
増田悠二	北鋼シャーリング㈱
桝谷妃香里	Grande
松井尋志	㈱前田美装工業
松井良平	中華四川料理　もりた
松木崇生	㈲ハクレイ土地建物
松宮正和	㈱松宮設計事務所
松村基	㈲うな信
水元雄真	㈱みずもと
見谷純次	㈱見谷組
南雄策	㈱STUDIO・CASA
宮田由紀恵	ラーナニーニャ
村上武雄	村上大理石㈱
森淳一郎	大吉餅
森下峰雪	㈱石本石材
柳川尚子	NIGHT Sweets Bar Salice
山内魁	蕎麦Dining 一福
山浦成暁	㈱ベストワーク
山岸保喜	㈱山岸和紙店
山口千春	㈱カイロオフィスYOU癒佑
山田修揮	旬ふく食彩「よしな」
山田祐司	山田商店
山村直主	スタッフマネジメント㈲
山本義樹	㈱エヌアンドシィオゥ
横山竜三	㈱ＪＴＢ　福井支店
吉岡正博	吉岡幸㈱
吉川知宏	吉川コーク㈲
吉田純也	㈱福井新聞PRセンター
吉田達郎	㈱カリョー
吉田智晴	㈱竹下印刷所
吉村哲一	㈱太田忍工務店

あじさい会通信

会長　宇佐美　嘉一

あじさい会は平成2年に設立され、32年目となる今年度は92名が在籍しております。青年部創立時のメンバーから昨年春に青年部を卒業したメンバーまで幅広い年齢の者が、青年部ＯＢ仲間として活動をしております。

世界保健機関（ＷＨＯ）が新型コロナウイルス感染症について、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（ＰＨＥＩＣ）」と宣言してから早くも3年が経ち、世の中では昨今、ウイズコロナを模索しながら以前のような活動を少しずつ再開し始めています。

所報に掲載されているＹＥＧの積極的な活動の報告に感化され、我々あじさい会も令和４年度は、6月に集会とオンラインを活用したハイブリット形式の総会と懇親会を開催、1月には、元ＹＥＧ事務局で現在は福井県事業承継・引継ぎ支援センターのサブマネージャーである坂下泰久氏をお招きし、「中小企業における事業承継の現状と方向性」と題して講演を頂く研修会と新年会を実施いたしました。事業としては大きなものではありませんでしたが、メンバー同士が久々の再会を喜び合い、多くの情報交換が出来たこと、そして何より仲間の笑顔をみられたことは、公私において大きな励みとなりました。これは、現役ＹＥＧメンバーとの交流においても同じことが生まれると信じております。ＯＢも皆さんとの交流を楽しみに待っております。

最後になりますが、ＹＥＧは次年度県連会員大会を主管され、次々年度は創立50周年を迎えられるとお聞きしております。大変だとは思いますが、学びの機会ととらえ、楽しみながら活動して頂ければと思います。ＹＥＧの更なる発展と会員皆様のご健勝をお祈りしております。

結婚おめでとう

辻　直樹　会員

- 結婚日：2022年9月11日
- 配偶者のお名前：吉田朋美
- 相手の呼び方：
  夫→妻 朋美
  妻→夫 直樹さん
- ひと事
  二人で明るい家庭を築いていきます。
  今後ともよろしくお願いします。

こんにちは赤ちゃん

石間　光太郎　会員

- お名前：石間　美桜
- 赤ちゃんから一言：
  「ちいきにこうけんがんばってね」

吉岡　正博　会員

- お名前：吉岡　正陽（まさはる）
- 赤ちゃんから一言：
  「左パパ、右ぼくだよ！そっくりでしょ！
  5月にお兄ちゃんになるよ！」

西木田通信

山本　龍角

今年度より福井ＹＥＧの事務局を務めている山本です。会議所へ入所して6年が経ちますが、青年部の担当となるのは初めてで、担当した当初は、海千山千の荒波を乗り越えてきている青年経済人の皆様とお会いするのが不安で、「こんな僕でやっていけるのか」と思ったのが正直な感想です。

しかし、1年事務局を経験してみますと、メンバーの皆様は優しく、頼りがいのある人ばかりであることを実感できました。特に、「近畿ブロック大会」「全国会長研修会」「全国大会」では頼りない私をサポートいただき、円滑な運営をアシストいただきました。また、例会や事業では、イベントを成功させようと、額に汗をかいて一生懸命に悪戦苦闘されている様子を目の当たりにしました。特に、ここ3年弱は、コロナ禍もあり、満足のいくＹＥＧ活動が出来ず悔しい思いをされることが多かったと思います。鯖江の地で行われた全国大会はもちろんのこと、例会や事業もオンライン開催をしたり、人数制限を掛けたりと、運営面でご苦労が絶えなかったと思います。

いよいよ、コロナ禍も終息に向かい、ポストコロナ・アフターコロナの時代に移ろうとしております。ＹＥＧの綱領には、『商工会議所青年部は、地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献する』と書かれています。既に、皆様は商工会議所活動の一翼を担っておられますが、今後は地域社会・地域経済に欠かせない存在になるべく、これまで以上にＹＥＧ活動に積極的に取り組まれることと思います。私も、皆様の取組や活動を黒子となって、出来る限りお支え出来ればと考えております。

最後になりますが、青年部の会員メンバーの自企業発展ならびに、青年部のさらなるご活躍を心よりご祈念申し上げます。